

## 神奈川県県土整備局の積算システムにおける三次元点群測量の端数処理について

県土整備局の積算システムでは、三次元点群測量の端数処理を、以下のとおり行っています。

### ■三次元点群測量

#### 1. UAV写真測量

$$\text{機械経費等（千円）} = 3,405 \times (\text{作業量：km}^2) + 93$$

#### 2. 地上レーザ測量

$$\text{機械経費等（千円）} = 5,996 \times (\text{作業量：km}^2) + 219$$

※ 算出された機械経費等（千円）は、円未満を切り捨てるものとする。

機械経費等には機械経費、通信運搬等費等、材料費を含むものとし、精度管理費等の算出には以下の機械経費を用いるものとする。

#### 1. UAV写真測量

$$\text{機械経費（千円）} = \text{機械経費等（千円）} \times 0.70$$

#### 2. 地上レーザ測量

$$\text{機械経費（千円）} = \text{機械経費等（千円）} \times 0.75$$

※ 算出された機械経費（千円）は、円未満を切り捨てるものとする。

※※ これらにより算出された機械経費等及び精度管理費等は、（複合）単価表に計上される時点で、単位数量当たり単価の端数処理（有効数字4桁（5桁目以降切り捨て））を行っています。